

2020年1月15日  
株式会社日本法務システム研究所  
株式会社ロゼッタ

## 法務 AI エディタ『LAWGUE T-400』 2020年1月20日サービス提供開始

株式会社日本法務システム研究所（本社：東京都文京区 代表取締役：堀口圭）と株式会社ロゼッタ（本社：東京都新宿区 代表取締役：五石順一）は業務提携契約を締結し、法務部門を支援するリーガルテック AI ツール・翻訳機能付き契約書エディタ『LAWGUE T-400』を共同開発しました。『LAWGUE T-400』は2020年1月20日にサービス提供を開始します。

### ・法務部門を支援するリーガルテック AI ツール・翻訳機能付き契約書エディタ『LAWGUE T-400』とは



法的文章の内容を理解する AI（特許取得）を使用した、契約書の作成・管理共有・翻訳業務を効率化するクラウド型法務エディタツールです。AI が作成中の契約書に必要な条項を保有契約書データから瞬時に検索・提示する事で作業負担を軽減し、コメントや履歴などの情報を一元管理する事で組織内での法務ナレッジの共有蓄積を可能にします。

従来、法務部門の契約書作成業務は Word ファイルをメールに添付し関係者全員へ送付し、完成まで何度も版を重ねるといった進め方で行われてきました。今まで Word 中心の契約書管理ツールは存在していましたが、日本法務システム研究所の LAWGUE はよりユーザーの操作性を重視し「Word とメールから解放された契約書作成管理ツール」として誕生しました。

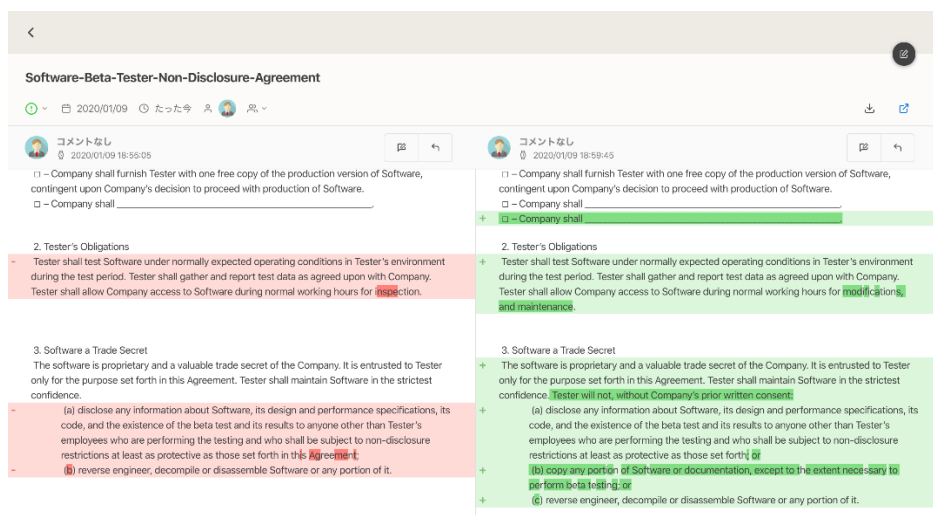
この LAWGUE が、精度 95% の AI 自動翻訳 T-400 と合体し、英文契約書の作成・翻訳も可能とすることで、日本の法務部門の業務効率化をより一層支援します。

### ・主な機能

以下の機能により、法務ナレッジの属人化を防ぎ、メンバー間で知見の蓄積と承継を促進します。

- 法的文章の内容を判断する AI（特許取得）によるキーワード条項検索と類似条項検索
- ドラッグ&ドロップによる直感的な条番入替操作

- インデントの自動化と条番号の自動採番
- 誤字脱字・定義漏れチェック
- 日→英・英→日 翻訳機能と言語間クロスリファレンス
- 契約書へのコメント付記と文書履歴管理
- 組織内でのリアルタイム情報共有



<文書履歴管理のイメージ（英文契約書の差分表示）>

### ・サービス提供価格

1 IDにつき2万円の初期費用に、T-400 翻訳料金（ワード数による、もしくは従量制）を加えた価格です。（詳細についてはお問合せください。URL：<https://lawgoue.com/contact>）

### ・会社概要

株式会社日本法務システム研究所

所在地：東京都文京区本郷 4-2-2 北信ビル 4 階

設立：2018 年 4 月

代表取締役：堀口 圭

URL：<https://j-legal-system.com>

株式会社ロゼッタ

所在地：東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号 オークタワー23 階

設立：2004 年 2 月

代表取締役：五石 順一

URL：<https://www.rozetta.jp/>

・お問合せ先

会社名・担当者名：株式会社日本法務システム研究所・船橋

TEL：03-3868-7620

FAX：03-3868-7620

URL：<https://j-legal-system.com>

会社名・担当者名：株式会社ロゼッタ・島、田崎

E-mail：[marketing@rozetta.jp](mailto:marketing@rozetta.jp)

URL：<https://www.rozetta.jp/>